

「ためる」も「つかう」も、思いのままに。

深夜電力で、電気自動車(EV)に「かしこく充電」。
家庭で使う電気は「お得に蓄電」して効率よく節電。
もしもの停電時も「しっかり安心」が続きます。

■ システム構成 ※実際の縮尺とは異なります。

ZHTP3000R

ZHTP2900R



蓄電システム
対象機種は「ZHTP2900R接続対象機種一覧」
をご覧ください。

蓄電池付きV2Hシステムの特長

■ 通常時

太陽光をたっぷり蓄電、かしこく売電、しっかり節電

■昼間の太陽光で発電した電力を家庭で使いながら、余剰分を①蓄電システムや②EVにたっぷり充電。蓄えた電力を使えば、電気の「地産地消」「自給自足」が目指せます。



■売電したい場合は①蓄電システムや②EVから家庭へ給電すれば、太陽光発電の売電量を増やすことができます。(押し上げ効果、ダブル発電の売電価格) また、契約電力量を設定して、超えそうになった時だけ給電すれば、契約電力を減らすことも可能です。(ピークカット)



■ 停電時

もしもの時も大きな安心

■停電時は、まず①蓄電システムから自動的に電気が切りかわり、非常時兼用コンセントに給電します。その後、手動で②EVからの給電に切替えることもできます。EV残量が減ると①蓄電システムに自動で切替えます。



■停電時でも、①蓄電システムに蓄えた電気を②EVに充電できます。



■災害などで長期間停電が続く場合も、昼間、太陽光で発電した電気を①蓄電システムや②EVにたっぷり蓄えておけば、夜間、家庭に丸ごと給電でき、不安な夜は解消できます。



電力の自給自足を目指せる、たっぷり大容量の家庭用蓄電システム

割安な深夜電力と太陽光発電を上手に組み合わせることで、
停電時には安心を、普段の生活では一歩進んだ節電効果をもたらします。

大容量タイプ
12 kWh

蓄電システム
単品型番:ESS-H1L1

大容量タイプ
12 kWh

蓄電システム
単品型番:ESS-U2L1

大容量タイプ
7.2 kWh

蓄電システム
単品型番:EGS-LM72BIII

大容量タイプ
12 kWh

蓄電システム
単品型番:EGS-LM1201

■ ZHTP2900R接続対象機種一覧

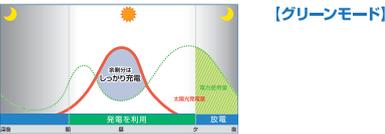
ニチコンブランド	
・ESS-U1SK	・ESS-U1N4
・ESS-U1SK1	・ESS-U1N1
・ESS-U1SK2	・ESS-U1N2
・ESS-U1SK3	・ESS-U1N3
・ESS-U1SK3E	・ESS-U1N4
・ESS-U1SK	・ESS-SP2S
・ESS-U1SK1	・ESS-SP2SA
・ESS-U1SK2	・ESS-SP2SB
・ESS-U1SK3	・ESS-SP2SAB
・ESS-U1N1	・ESS-SP2S3E
・ESS-U1N2	・ESS-U2L1
・ESS-U1N3	・ESS-U2L5

東セラブランド	
・EGS-LM72A	・EGS-LM1444A
・EGS-LM72AE	・EGS-LM1444AE
・EGS-LM72AIII	・EGS-LM1444B
・EGS-LM72B	・EGS-LM1444BIII
・EGS-LM72BE	・EGS-LM1444BE
・EGS-LM72BIII	・EGS-LM1201
・EGS-LM144A	

※対象機種は最新情報は弊社ホームページをご覧ください。

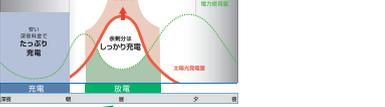
蓄電システムの特長

■ 選べる2つの運転モード！太陽光発電との連携



太陽光発電の余剰電力を充電し家庭内負荷に使用する地産地消モードで、環境意識の高いお客様向けの設定です。昼間、太陽光発電が家庭内負荷の使用量を上回った余剰電力をすべて蓄電システムに充電しておき、夜間などの放電時間に利用します。
※太陽光発電の自立運転への切替えは手動になります。

■ 選べる2つの運転モード！太陽光発電との連携



割安な深夜電力を充電し、電気料金が一番高い昼間の時間帯に放電します。家庭負荷を蓄電池から賄うので太陽光発電の売電量を増大する代わりに、売電価格はW発電になります。
※太陽光発電価格は年度ごとに決まりますので、別途、販売担当が専用フリーダイヤルにお尋ねください。
【経済産業省 資源エネルギー庁HP】
http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saie/n/kaitori/kakaku.html

■ もしもの停電時も安心！電力をバックアップ供給



停電時には、大容量の蓄電システムからご家庭の非常時兼用コンセントへ瞬時に自動で電力をバックアップ供給します。
※太陽光発電の自立運転への切替えは手動になります。

■ 24時間365日、安心サポート！見守り安心モニター

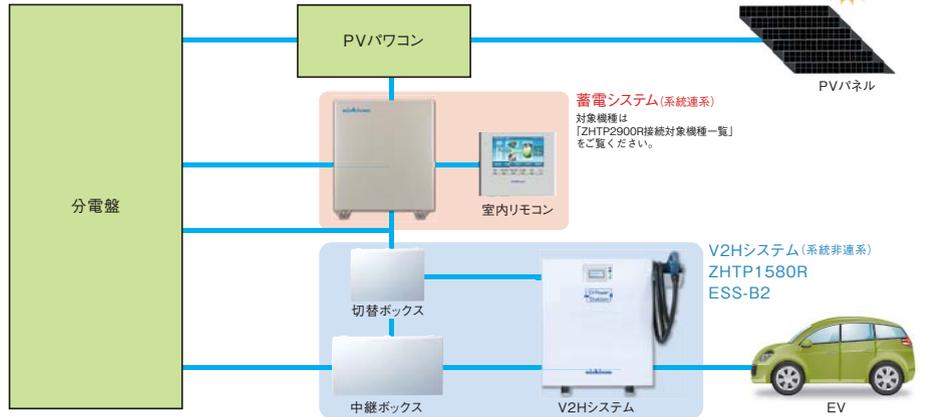


ネットワークに接続すれば、24時間365日、運転データをサーバー分析。蓄電システムの状況の把握や、メンテナンスを行うなど、常に安全を見守ります。
※ルーターからインターネットへの接続は、お客様のネットワーク環境を利用します。

EVパワー・ステーション対応車種

日産自動車株式会社	三菱自動車工業株式会社	トヨタ自動車株式会社
 リーフ	 e-NV200	 MIRAI® <p>※「MIRAI」については、車両への充電機能をご使用いただくことはできません。</p>

■ 配線例



よくある疑問・質問にお答えします。

Q1 V2Hシステムから家庭へ給電中に、蓄電池に蓄えられた電気も家庭に給電することが可能でしょうか？

A V2Hシステムからは家庭の一般負荷に給電し、同時に、蓄電システムからは非常時兼用コンセントに接続された機器に対して給電することが可能です。

Q2 電力会社の電気を蓄電池に充電しながら、V2HシステムでEV・PHEVにも充電できますか？

A 蓄電池+EV+ご家庭の負荷の合計電力が、お客様の主幹ブレーカの容量以下であれば、充電することは可能です。充電時間短縮のため、V2Hシステムのタイマー機能を使って充電時間が重ならないよう設定することを推奨します。

Q3 停電時の給電はどのように動作しますか？

A 停電時にV2Hシステムで給電中であれば動作を継続します。V2Hシステムが待機中の際は手動操作にて給電動作を行ってください。蓄電システムは南側、西側など長時間日光が当たる場所は避けてください。南側設置の場合は、別売の日よけボードをお使いください。

Q4 停電時に、V2Hシステムを利用してEV・PHEVに充電することができますか？

A 停電時でも、蓄電池に蓄えた電気を、V2Hシステムを利用してEV・PHEVに充電することができます。停電時の充電は1kW未満となります。

Q5 EV・PHEVがなくても使用することはできますか？ また、EV・PHEVを後から購入しても使用できますか？

A EV・PHEVがなくても蓄電池機能は使用できます。EV・PHEVを後から購入してV2Hシステムを使用することもできます。使用開始時には無償点検を実施しますので、必ずニチコンまでご連絡ください。

Q6 システムの保証期間はどのくらいですか？

A 蓄電システム本体は15年、V2Hシステム部分(中継ボックス含む)、切替ボックス、蓄電システム用リモコンは5年保証となります。

Q7 設置後の定期メンテナンスは必要ですか？

A お客様V2Hシステムのフィルタ交換(1年に1度)をお願いします。(商品に5枚同梱)

Q8 設置に関して注意事項はありますか？

A V2Hシステムは直射日光が当たらない風通しのいい水はけのいい駐車場付近に、お車で充電コネクタが広く範囲で設置してください。蓄電システムは南側、西側など長時間日光が当たる場所は避けてください。南側設置の場合は、別売の日よけボードをお使いください。

Q9 使用できない機器はありますか？

A 消費電力が大きい機器(例:家庭用エレベーター、井戸水ポンプ、オフィス用複合機)等は、ご使用できません。その場合は回路分岐して頂く必要があります。PLC(電力線通信)ネットワークアダプタ、PLCドアンホ等、電力線を通信線として利用する機器(ホームセキュリティ等)は使用できません。